※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0070001 宣誓書兼請求書（不在者投票用）	0070002 宣誓書（期日前投票用）	0060014 宣誓書（投票所入場券裏面用）（封書）	0060015 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（個人））	0060016 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯2人））	0060017 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯4人））	0060018 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着なしはがき）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13		署名欄	年月日		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
14			氏名・フリガナ		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				氏名・氏名に準ずる	1	無	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
15			氏名・氏名		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	無	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
16			生年月日		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				令和99年99月99日生 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
17			選挙人名簿に記載されている住所		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
18			電話番号		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			滞在地の住所（投票用紙等の送付先）		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
20			投票場所		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
21			現住所			○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
22		名簿番号バーコード		「バーコード受付ラベル」の差し込みを想定	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
23		名簿番号		選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○	○	－	－	－	－	－	<投票区>＋－＋<簿冊番号>＋－＋<頁番号>＋－＋<行番号>	1	無	半角	17～21	IPAmj明朝	－	左	－	空白			
25			名簿対照		○	○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
26			投票方法		○	○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
27	○		投票用紙交付	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	○	－	－	－	－	－	□＋<選挙を識別する2文字の情報を記載>	9	無	全角	2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
28		任意記載欄			－	－	○	○				－	－	無	全角/半角	※規定しない	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	8	

様式に関する備考

＜投票所入場券＞
○タイトルの名称は、任意に設定可能とする。
○選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする（氏名欄の右）。
○繰上投票となる場合は、投票日時にその旨を識別する「（繰上）」を印字する。
○連絡先は、複数の連絡先を印字可能とする。
○省令第五条第十三号及び第十八号に掲げる帳票について、宛名は、連名で記載する。
○省令第五条第十三号及び第十八号に掲げる帳票について、使用しない選挙人欄は「＊」を印字する。
○省令第五条第十四号及び第十九号に掲げる帳票を除く様式について、投票所案内図を出力しない場合に任意記載欄として利用可能とする。
○投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。
○（標準オプション）簿冊を振り分ける場合、簿冊番号を印字する。
○（標準オプション）共通投票所を設けている場合は、投票場所に共通投票所の場所を記載し、その旨を識別する「（共通）」を印字する。
○省令第五条第九十三号及び第九十四号に掲げる帳票についてについて、投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。

＜宣誓書（兼請求書）＞
○事由の名称は、任意に設定可能とする。
○省令第五条第十号及び第十五号二掲げる帳票について、（標準オプション）請求日、氏名（漢字、フリガナ）、住所、生年月日から印字する項目を手書き（空白）か、システム印字か選択可能とする。